

屋外彫刻のメンテナンスを学ぶ

日時:10月1日(土)

会場:本郷新記念札幌彫刻美術館

第一部 講演 10時30分～

本郷新記念札幌彫刻美術館 1階研修室

《 彫刻メンテナンスの意義 》

～触覚鑑賞の機会として～

講師 黒川弘毅氏 (武蔵野美術大学教授)

黒川氏は「屋外彫刻の調査保存研究会」を立ち上げ、今年まで事務局長として、活動されてきました。彫刻の鑑賞の仕方、見方とは。彫刻の保守作業の意義を語っていただきます。

第二部 彫刻清掃 13時～

黒川氏の指導による彫刻美術館前庭の彫刻の清掃



※ 雨天 彫刻清掃中止 午前午後参加の場合、昼食をお用意ください。

参加 無料

講師プロフィール

黒川弘毅 (くろかわ・ひろたけ) 氏

彫刻家／武蔵野美術大学 造形学部彫刻学科教授 1952年 東京生まれ。1977年 東京造形大学造形学部美術学科彫刻専攻卒業。1991-92年 文化庁派遣芸術家在外研修員としてイタリア・ミラノへ留学。2003年 武蔵野美術大学 造形学部彫刻学科教授。1980年 榎の木画廊で初めての個展を開催して以降、『第3回光州ビエンナーレ』(2000年 光州市立美術館)など、国内外で数多くの展覧会に参加。現在まで一貫してブロンズによる彫刻を手掛けている。また、近代彫刻研究、ブロンズ彫刻の専門家として、屋外彫刻の修復・保存にも携わる。屋外彫調査保存研究会事務局長。中島公園朝倉文夫作「木下繁太郎先生」像修復(2017-2018)を指導。

参加希望の方は予約連絡をお願いします。✉ migaku1110@gmail.com ☎ 090-1527-9009 (奥井)

主催

本郷新記念札幌彫刻美術館
札幌彫刻美術館友の会